

# 転倒・転落について



## 転倒・転落を防止するために

### 転倒要因

- ★ 入院による環境の変化
- ★ 加齢にともなう筋力低下
- ★ 長時間の安静や発熱などによる起床時のふらつき等
- ★ 睡眠導入剤や安定剤服用時のふらつき等

転倒・転落が起こると、**頭蓋内出血**や**大腿骨骨折**など大きな怪我に繋がる場合があります。

当院では入院時から転倒・転落の危険度を予測し、予防策を考慮し安全な入院生活を送って頂くように努めていますが、さらに安全性を、高めるために患者さま、ご家族のご理解とご協力が必要です。



## ご家族・付き添いの方へ

### お願い

- ★ お帰りの際やおそばを離れるときは、担当看護師又はナースセンターに声をかけてください。
- ★ 着替えや紙オムツなどは、ベッド周囲に置かずロッカーに入れてください。
- ★ スリッパは滑りやすいので、靴タイプにしてください。
- ★ 寝巻やパジャマの裾は床につかない長さにしてください。
- ★ ナースコールは、手元又はご本人がわかる位置に置いてください。
- ★ トイレなどに動くときは気を使わず、ナースコールを押すようにご本人にくり返しお伝え下さい。**特に夜間は注意が必要です**
- ★ 安定剤などのお薬を飲むことにより、さらに危険度が高くなることをご理解ください。

